

# ふるさと環境フェア2014

当協議会では、展示や体験を通して、県民に福井県の環境を守り育てることの大切さを考えてもらう機会を提供するために、10月11日(土)～12日(日)に、若狭総合公園(小浜市北塩屋)で、「ふるさと環境フェア2014」を開催しました。今回で5回目の開催となる環境フェアでは、わたしたちは「里山里海湖」に住んでいる！命の連環を体験し、感じてみよう！をテーマに、豊かな自然に恵まれたふるさと福井に生きるわたしたちと里山里海湖との「つながり」を「見て・触って・体験して実感する」環境フェアを開催しました。

## ■食べきろう！「里山里海湖カレー」

小浜市の青池調理師専門学校の協力の下、里山里海湖の幸(鹿肉、イカ、エビなど)を用いたオリジナルカレーを作り、出演者や一般参加者など約120名で食べきりました。本イベントを通して、里山里海湖に対する感謝や食べきりの大切さを学びました。



食べきりを実践

## ■里山里海湖発表会

コウノトリなどを呼び戻すため、身近な田や水路などの生き物を観察し、地域の環境と生き物との共生を学んだ生徒たちが、その成果を発表しました。

### ① 坂口エコメイト

にほんの里100選にも選ばれた、美しい田園風景が広がる坂口の自然を守るための取り組みについて発表しました。

### ② 国富小学校

コウノトリが国内で最後に繁殖した場所である国富地区に、再びコウノトリを呼び戻すために取り組んでいる「コウノトリが訪れやすい環境づくり」について発表しました。



発表する坂口エコメイトの皆さん

### ③ 石川県立津幡高等学校 朱鷺サポート隊

朱鷺サポート隊は、「石川の空へもう一度トキをはばたかせよう」と平成20年11月に結成されました。ドジョウの養殖を始め、トキや野鳥の餌場となるビオトープ造りや棚田の保全活動、里山里

海湖展への協力など多種多様な活動について発表しました。

## ■木育キャラバン



木のおもちゃで遊ぶ子どもたち

東京おもちゃ美術館から、300点以上のおもちゃが集合し、多くの人で賑わいました。来場者は、国産木材の形や肌触り、色、模様、匂いなどを体感しながら、木に対する親しみや理解を深めていました。

また、地元の木工家を招き、キーホルダーやマグネットなど木の小物を制作するワークショップも行いました。

## ■スポーツGOMI拾い大会

チームで力を合わせ、制限時間内に決められたエリア内でゴミを拾い、その質と量をポイントで競い合う「スポーツGOMI拾い大会」。福井県で初めて開催され、家族連れや企業関係者など計20チーム、97名が参加しました。

「ゴミ拾いはスポーツだ！」の発声とともに競技を開始し、参加者は、漂着物やタバコの吸い殻などを中心に、計273kgのゴミを拾いました。



ゴミを拾う参加者たち

## ■展示・体験コーナー

展示・体験コーナーでは、環境に関連する県内の企業・団体の取組みを紹介しました。今回は環境基本計画の5つの重点プロジェクト（里山里海湖の研究・活用プロジェクト、地球温暖化対策推進プロジェクト、ものを大切に作る社会づくり強化プロジェクト、「水を守る」プロジェクト、環境教育推進プロジェクト）毎にブースを設け、それぞれブースで「人」と里山里海湖との「つながり」を感じられることをテーマに展開しました。

### ① 里山里海湖の研究・活用プロジェクト

地質学的年代決定の世界標準となった年縞や、平成26年6



アメリカザリガニ釣りの体験

月に福井県で50年ぶりに3羽のヒナが誕生したコウノトリについて紹介しました。  
また、竹とんぼ作りやアメリカザリガニの釣り体験なども行いました。

### ② 地球温暖化対策推進プロジェクト

太陽光発電や家庭用蓄電システムなど、エネルギーを有効に利用する商品の展示や、体を使った発電体験などが紹介されました。手回し発電コーナーでは、子どもたちが一生懸命、手回しハンドルを回していました。

また、次世代自動車（プラグインハイブリッド自動車、電気自動車など）や電動バイクの展示・乗車体験のほか、スマートフォンの遠隔操作で自転車を借りたり、EVに充電したりできる最新の技術も紹介しました。



次世代自動車の展示

### ③ ものを大切に作る社会づくり強化プロジェクト

小型廃家電の回収や福井県認定リサイクル製品の展示のほか、古本市では、絵本や書籍などを販売し、来場者にリサイクルを実践していただきました。

### ④ 「水を守る」プロジェクト

福井県が認定する「ふくいのおいしい水」の紹介のほか、現在進めている小浜市の地下水調査結果や下水道の正しい使い方について紹介しました。

### ⑤ 環境教育推進プロジェクト

高浜町で進められているブルーフラッグ（※）取得の取組みや、平成30年に福井県で開催される「福井しあわせ元気国体」のPRを行いました。

※ビーチおよびマリナーの水質、環境マネジメント、環境教育、安全とサービスの状況が国際的に優れていると認証される制度のこと

### ⑥ 体験コーナー

竹細工や竹紙漉体験のほか、かえっこバザールでは、子どもたちが、使わなくなったおもちゃを持ち寄り、お互いに交換しました。また、リサイクル楽器工作教室では、使用済みの空き缶やペットボトルを利用して楽器を制作し、女性音楽家とコラボ演奏しました。



女性音楽家とコラボ演奏



かえっこバザールでおもちゃを交換

当日は晴天に恵まれ、4千人を超える多くの方にご来場いただきました。今回の環境フェアを通して、豊かな自然に恵まれたふるさと福井に生きるわたしたちと里山里海湖との「つながり」や環境保全の大切さを多くの方に再認識していただけたことと思います。